

自動車窃盗事件増加中!



岡総務課地域安全対策係 ☎028(677)6029

県内では乗用車や重機などの窃盗事件が急増しており、町内でも被害が相次いでいます。特に外国産車やワンボックスなど的高級車が狙われています。盗難の手口と対策を知り、被害を防ぎましょう。

手口の一例

リレーアタック

スマートキーから発生される電波を利用して、鍵などを開ける手口。スマートキーは常に電波を発信しており、その電波を特殊な器具を用いて複製するなどして車両を盗難します。



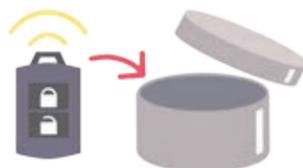
CAN(キャン)インベーター

特殊な端末を用いて自動車下部などの回線から制御システムに接続し、ハッキングすることで解錠・運転できるようにする手口。近年出てきた新しい手口であり、現在、直接的な対策はまだ見つかりません。

対策

●リレーアタックへの対策

スマートキーを、電波の拡散を防ぐことができるブリキなどの金属製の容器に保管する。
※車関連用品店などでも、電波を遮る容器などが販売されています。



●泥棒を車に近付けさせない対策

納屋や車庫などにしまい、扉に鍵を掛ける。防犯用の玉砂利など、侵入を知らせる対策をとる。侵入者に対する、警報装置やセンサーライトなどを設置する。

●物理的な防犯対策

ハンドル固定器具やタイヤロックなどを設置する。
車の前に、フェンスや別車両などの障害物を設置する。



CHECK! 泥棒が嫌がるポイント

1 人目を嫌がる!

高い塀や茂みなどがあり、外から見づらい
→見通しのよいフェンスなどに変える。



3 音を嫌がる!

防犯砂利(踏むと音のする砂利)や窓用防犯アラームなどを活用する。



2 光を嫌がる!

庭先などが暗い
→センサーライトなどを設置する。



4 侵入に時間がかかるのを嫌がる!

ちょっとした外出や就寝時でも、ドア・窓を必ず施錠する。
被害の約半数は、戸締まりをしていなかったところから侵入されています!



環の町芳賀

～循環型社会
を目指して～

実践しましょう! プラスチックの“3R+3R”

岡環境対策課環境対策係 ☎028(677)6041

プラスチックは、私たちの生活に利便性と恩恵をもたらしてくれる有用な物質です。しかし、海に流れ出ると、長期間環境にとどまり、生態系に影響を及ぼします。町は、令和元年8月に「栃木から森里川湖プラごみゼロ宣言」を行いました。一人一人の行動が、ごみを減らします。自分ができる取り組みを行い、プラスチックと上手に付き合っていきましょう。

3R+3Rとは

環境保全のための3R(リデュース、リユース、リサイクル)に、「考える」「判断する」「分別する」という意味の3つの言葉を加えた取り組みのこと。

「栃木から森里川湖プラごみゼロ宣言」で掲げられた取り組みの一つです。あなたも意識して行動しましょう。

3R

- Reduce(リデュース) 発生抑制
ごみになるものを減らす
- Reuse(リユース) 再使用
繰り返し使う
- Recycle(リサイクル) 再生利用
原材料として再利用する

3R

- Rethink(リシンク) 考える
本当に必要なものかどうかよく考える
- Refuse(リフューズ) 判断する
不必要なものはきちんと断る
- Refine(リファイン) 分別する
捨てる時には分別する



再生利用のための分別にご協力ください!

町は容器包装プラスチック類の無料回収を行っています

Refine!
&
Recycle!



対象となるプラスチック製品は?

次のすべてを満たすプラスチック製品です。

- ①プラスチックマークがついているもの
- ②商品を包装しているもの
- ③汚れてないもの



💡 ご注意ください!

まぎらわしいプラスチック製品

- ストロー(もえるごみへ)
- シャンプー容器本体(容器包装プラへ)
- シャンプー容器ポンプ(もえるごみへ)
- 密閉袋(もえるごみへ)
- 衣類クリーニングのカバー(もえるごみへ)
- クリアファイル(もえるごみへ)
- 肉・魚の入っていたトレイ(容器包装プラへ)
- ビニール手袋(もえるごみへ)

どうやって出せば良いの?

- 中身が見える透明または半透明の袋に氏名を記入し、対象の容器包装プラスチックを入れてください。
- 町施設にあるエコステーション(役場西駐輪場横、農業者トレーニングセンター、生涯学習センター)、行政区に加入している人は各地域にある登録エコステーションに出しましょう。

回収された物はどうなるの?

集められた容器包装プラスチックは、工場では分別され資源として再利用されます。再製品化され、工業用パレットや境界杭などに生まれ変わります。



▲分別の様子



▲再製品化された商品